

## 登校時の災害発生を想定し避難訓練

登校時に災害が発生した場合を想定した避難訓練が11月24日、三島小学校（町田幸子校長）で行われました。



身をかがめ、避難行動をとる児童たち

この日は児童の登校時間である午前7時40分に、震度5強の地震が発生したと想定。地震発

した児童は「少し慌てたけど、安全なところを見つけて避難できた」と話してくれました。

同校の町田校長は「地震は学校にいるときに起こるとは限らない。子どもたちには、自分たちで身の安全を守ることの大切さを教えていきたい」と話してくれました。

## 沼尻正昭氏が地域文化功労賞を受賞

ぬまじりまさあき

平成27年度地域文化功労者表彰で、小張松下流綱火保存会会長の沼尻正昭氏が、長年に渡る文化財の保存・活用で地域文化の振興に貢献した功績が認められ、地域文化功労賞を受賞しました。11月18日に文部科学省講堂（東京都千代田区）において

表彰式が行われ、馳浩文部科学大臣より表彰状が授与されました。

沼尻氏は昭和45年に小張松下流綱火保存会に入会し、長きにわたり国指定重要無形民俗文化財である「小張松下流綱火」の保存・伝承・公開そして保存会の発展に尽力されています。

## 子育て中の親子がクリスマス会で交流

子育て中の親子に歌や体操を楽しんでもらおうと谷和原公民館で12月4日、市と富士見ヶ丘認定こ



親子で楽しむ参加者

ども園、市社会福祉協議会の共催によるクリスマス会「スマイルクリスマス」を開催しました。

この日は、親子で楽しめる歌や手遊び、つくば市のママさんバンド「スパンコ」の皆さんによるミニコンサートが行われました。最後にはサンタクロースも登場し、子どもたちにプレゼントが渡され、記念撮影を行うなど、参加した親子はクリスマスの雰囲気を楽しみました。

片庭市長を表敬訪問した沼尻さん（左から2番目）と小張松下流綱火・家元の大橋健一さん



## NPO法人「古瀬の自然と文化を守る会」、 「豊かなむらづくり」 関東農政局長賞を受賞

農林水産省では、農山漁村におけるむらづくりの全国的な展開を助長するため、むらづくりの優良事例の表彰を行うとともに業績発表等を行う「豊かなむらづくり全国表彰事業」を実施しています。

このたび、平成27年度の関東ブロック優良事例が決定し、市内で活動しているNPO法人「古瀬の自然と文化を守る会」（寺田義雄会長）が関東農政局長賞を受賞し、11月2日に行わ

れた「平成27年度豊かなむらづくり全国表彰事業」関東ブロック表彰式において表彰されました。

同会は、「農業体験や自然の中の遊びを通して、子どもたちの感性を磨き、生きる力を育てたい」という思いから活動を始め、小学生への農業体験指導や、東京大学の大学院生による農業実習の受け入れなど、教育プログラムと連携した農業体験も実施しています。

## 幼稚園・小学校で人権教室

人権擁護委員による人権教室を、10月15日と10月27日、11月25日の3日間に渡り、三島小学校、谷和原幼稚園、小絹小学校でそれぞれ開催しました。参加した園児・児童たちは、人権擁護委員の話に熱心に耳を傾け、人権の大切さを学びました。

人権擁護委員は、市民の皆さんの相談パートナーです。女性・子ども・高齢者などをめぐる人権の問題や近隣とのトラブルなど身近な問題を解決する方法を、相談者と一緒に考えます。毎月1回「人権相談所」を開



意見を発表する児童たち